学校番号	1007

令和８年度　生活と表現科

教科	生活と表現	科目	ビジネスマナー入門	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	高校就職試験基本ガイド(増進堂)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、就職試験で必要とされる一般教養対策と働くうえで必要なマナーや関係する法律などについて学んだり、ワークやデモンストレーションを通した実践を行います。

2　学習の到達目標

【知識・技能】
基礎的な計算問題や語句の知識、一般常識の知識などを定着する。
働く上での基本的なマナーについての知識を定着する。
【思考・判断・表現】
学んだことを文章にし、労働に関する諸問題について考察し改善策を考えることができている。
【学びに向かう力、人間性等】
授業で得た知識を積極的に社会生活で活用しようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	就職試験で頻出の語句や計算を行うことができる。働くうえで必要なマナーや関係する法規について理解する。	学んだことについて、自分が考えたことを文章にまとめることができる。新聞等の記事から、労働に関する諸課題について改善策などを考えることができる。	働くうえで必要なマナーを積極的に社会生活で活用しようとしているか。知識・技能を身につける過程で創意工夫をして主体的に身に着けようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	職種について	本校で受理している求人法をもとに、さまざまな職種の働き方について学ぶ。	a:それぞれの職種の特徴や諸課題について理解している。 b:職種について学んだことを自分の進路希望に照らしながら考えることができる。 c:新たに知ったことについてその重要性などを踏まえて記載することができる。	確認テスト	レポート	振り返りシート
1学期	一般常識対策	就職試験で頻出の語句や計算などの問題に取り組む。	a:基本的な語句や計算方法について理解している。 b:応用問題や文章題などを通して知識を活用できる。 c:知識を定着するために必要な学習を行える。	定期考査	定期考査	ノート提出
2学期	ビジネスマナー	ロールプレイを交えながら働くうえで必要なマナーについて学ぶ	a:授業で扱ったマナーについて理解し正しい所作を選択できる。 b:授業で学んだマナーについて、ロールプレイで実践できるか。 c:学んだ内容について、積極的に活用しようとしている。	定期考査	ロールプレイの実技テスト	振り返りシート
3学期	労働問題	インボイス制度、生成AIの活用の課題について考える。	a:諸課題の概要について理解している。 b:諸課題の解決のために必要な対策などについて論理的に述べることができる。 c:諸課題について、自分の進路希望などと結び付けて考えることができる。	定期考査	定期考査	振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度